

令和 6 年度事業報告書

令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人の名称	特定非営利活動法人 こんにちは・国際交流の会
--------------	------------------------

1. 事業の成果

私たちの会は、定款第 2 章の規程の通り、日本人・外国人の交流を深め、相互の理解と協力関係の向上に寄与することを目的として、「日本語教育事業」「国際交流事業」「国際理解事業」を計画し実施した。また、同じ目的をもつ他団体の事業にも参加、協力した。各事業については、以下のとおり報告する。なお、営利事業は一切行わなかった。

2. 事業報告

定款第 4 条及び第 5 条の規程に基づいて、以下の事業を行った。

(1) 日本語教育事業

ア 日本語教室

外国につながる人々を対象に、年間 3 学期体制で日本語教室を開設し、学習希望者の日本語能力に合わせて、金曜日 5 クラス、土曜日 5 クラスを開設した。

＜金曜日クラス＞

- ・学期：春学期：令和 6 年 5 月 10 日～令和 6 年 7 月 12 日
秋学期：令和 6 年 9 月 13 日～令和 6 年 11 月 15 日
冬学期：令和 7 年 1 月 10 日～令和 7 年 3 月 14 日

- ・時間：18：30～20：15

- ・場所：鶴見国際交流ラウンジ、鶴見区福祉保健活動拠点

＜土曜日クラス＞

- ・学期：春学期：令和 6 年 5 月 11 日～令和 6 年 7 月 13 日
秋学期：令和 6 年 9 月 14 日～令和 6 年 11 月 16 日（中級 B：11 月 23 日）
冬学期：令和 7 年 1 月 11 日～令和 7 年 3 月 22 日（2/8 休み）

- ・時間：10:00 ～ 11:45（初級 A・初級 B・中級 A）

13:00 ～ 14:45（中級 B）

18:00 ～ 19:45（読解 B）

- ・場所：鶴見区福祉保健活動拠点

- ・内容：

- ・11 月 16 日、土曜中級 B クラスは「ワックわくデー」の「日本語スピーチ大会」に登壇するクラスメイトを応援するため、授業を休み 1 週間延期した。
- ・冬学期土曜日クラスの 2 月 8 日は会場の関係で休みとした。
- ・金曜日クラスは、春学期・秋学期は初級 B・中級 A・中級 B・中級 C の 4 クラス編成、冬学期は初級者の学習者が増加したため、初級 A クラスを追加し、5 クラス編成とした。
- ・学習者数は、春学期 64 名（15 か国）、秋学期 69 名（11 か国）、冬学期 96 名（12 か国）、年間では 20 か国、国別では中国 44%、ベトナム 19%、フィリピン 11%となった。
- ・日本語ボランティアは、延べで春学期 37 名、秋学期 36 名、冬学期 37 名活動した。
- ・「クラスリーダー会」は各学期とも対面で 1 回開催した。その他にメールも活用してクラス別課題や学習者・ボランティアの動向等を共有するとともに、テキスト体系見直しの方向性について検討した。

- ・「報告会」を開催し、教室運営に関する意見や提案を受け付け教室運営の改善に繋げた。
- ・当会の日本語ボランティアのブラッシュアップを目的とした勉強会は、テーマの検討やボランティアのニーズ把握にとどまり今期は開催しなかった。
- ・「日本語ボランティア入門講座」（鶴見国際交流ラウンジ主催）受講者の授業見学を受け入れた。
- ・「プライベートレッスン」は、延べ 54 名の学習者に対しボランティア 7 名が対応した。年度末には、4 名のボランティアが単独 2 名、4 グループ 14 名のレッスンを継続していた。
- ・本事業は「鶴見区ふれあい助成金」を受けて実施した。

イ 日本語教育委託事業

本年度は、企業及び法人等からの委託はなかった。

(2) 国際交流事業

ア 外国人のための防災教室

- ・日時：令和 6 年 6 月 30 日（日）9：30～16：00
- ・場所：横浜市民防災センター・山下公園・横浜港シンボルタワー
- ・参加者：31 名（学習者 20 名、会員 11 名）
- ・内容：学習者を対象に「防災教室」を開催した。当初は横浜市民防災センターの「風水害体験ツアー」への参加を企画したが、日本語が難しいため断念し、昨年と同様の「地震・火災体験ツアー」にした。今回は「震度 7」が体験できた。「災害時に役立つワークショップ」にも参加し、新聞紙でスリッパを折った。外国人が参加しやすいように観光の要素も取り入れ、防災教室の後、山下公園と横浜港シンボルタワーを見学、ベイブリッジを通過して鶴見に戻り、「港・横浜」を堪能した。
本事業は鶴見区の「共助のための防災活動補助金」を受けて実施した。

イ 茶道体験

- ・日時：令和 6 年 11 月 24 日（日）12：30～15：30
- ・場所：馬場花木園 茶室
- ・参加者：28 名（学習者 17 名、会員 11 名）
- ・内容：馬場花木園との共催事業として、横浜市立東高等学校と横浜市立横浜サイエンスフロンティア高等学校両校の茶道部のご協力を得て実施した。高校生の発案による椿の花をデザインしたお菓子とともにお茶をいただいた後、各自が茶筌を使ってお茶を点てる体験もできた。高校生たちは、やさしい日本語と英語に加え、中国語のパネルも用意して飲み方などを説明してくださり、学習者の理解が一層深まった。茶道経験の前後には、園内の散策や古民家（旧藤本家住宅）の見学を楽しみ、学習者たちが日本文化の一端に触れる良い機会となった。

ウ 日本文化体験

- ・日時：令和 7 年 1 月 19 日（日）13：30～15：30
- ・場所：鶴見区福祉保健活動拠点 多目的研修室 A B C
- ・参加者：43 名（学習者 29 名、会員 14 名）
- ・内容：学習者を対象に「日本文化体験」を開催した。書初め、折り紙、けん玉、あやとり、囲碁/将棋などを日本語ボランティアと一緒に体験し、楽しんで貰った。けん玉は参加した子供も大人も和やかに遊び、折り紙では作り方の本を片手に難しい作品に挑戦する学習者もいた。中でもあやとりはアジア各国の学習

者がそれぞれのお国で経験していて、日本語ボランティアと仲良く取り合えたのが印象的だった。作品として出来上がった書初めや折り紙は、記念に自宅に持ち帰ってもらった。

エ 課外活動

- ・日時：令和6年12月8日
- ・場所：三溪園
- ・参加者：24名（学習者及びその家族17名、会員7名）
- ・内容：三溪園での紅葉狩りを実施。紅葉は終盤という感じであったが、はじめて紅葉を見たという学習者もあり、日本の伝統行事を楽しんだ。

(3) 国際理解事業

ア 国際理解講座

- ・日時：令和6年7月21日（日）13：30～15：30
- ・場所：鶴見区福祉保健活動拠点 多目的研修室ABC
- ・参加者：38名（学習者6名、会員17名、一般15名）
- ・内容：日本語学習者のタダシさんとアンジーさんからメキシコの魅力について紹介していただいた。テオティワカンなどの考古学的遺産やミチョアカンの死者の日などのメキシコ文化から各地の料理まで大変興味深い内容であった。一家3人で模型を使って死者の日の祭壇の飾り付けをしたり、トルティーヤの作り方を実演したりしてくれた。メキシコ料理のシェフであるタダシさんが、家庭料理「鶏のティンガ」の試食を交えて作り方を紹介してくれた。参加者からの感想は「メキシコ料理に興味があった」「衣装や装飾品がよかった」「ご家族3人で、一生懸命で説明する姿に感銘を受けた」などがあった。本事業は「鶴見区社会福祉協議会区域連携推進事業」として実施した。

(4) 行政機関及び他団体との協働事業

ア 鶴見国際交流ラウンジの活動への参加

- ・鶴見国際交流ラウンジ主催の日本語部会に、理事及び日本語ボランティアが参加し、「日本語ボランティア入門講座」等の企画運営に協力した。
- ・令和6年11月16日（土）「ワックわくデー2024」のパネル展に参加した。「日本語スピーチ大会」には学習者1名が登壇、授業を1週延期してクラスメイトが見学した。

イ 鶴見区社会福祉協議会の活動への参加

- ・地域福祉団体部会員として理事1名がボランティア・市民活動団体分科会に参加。
- ・令和7年2月15日（土）「鶴見・あいねっと推進フォーラム」（鶴見公会堂）のパネル展に参加した。

ウ 鶴見区災害ボランティアネットワークの活動への参加

- ・団体会員として理事1名が運営委員会に参加した。
- ・令和7年1月21日（火）「鶴見区災害ボランティアセンター運営訓練」を実施した。

エ つるみ区民活動センターの活動への参加

- ・令和6年12月15日（日）「つるみ区民活動センターまつり」（鶴見公会堂）のパネル展に参加した。昨年度の「鶴魅力」に代わるものである。

オ 横浜東ロータリークラブの活動への参加

- ・令和7年2月21日（金）、同クラブ創立70周年記念式典に招待されたが、残念ながら当会の日本語教室と重なり出席できなかった。
- ・令和7年3月28日（金）横浜東ロータリークラブ様主催の観桜会（麒麟横浜ビアホール）に他団体とともに招待され、会員5名・学習者2名、計7名が参加した。